ときがわ町社会福祉協議会だより

平成 29 年 2 月 24 日発行　社会福祉法人　ときがわ町社会福祉協議会
〒355-0361　埼玉県比企郡ときがわ町大字桃木 32 番地　Tel(65)1536　Fax(65)4820

平成 28 年度 社会福祉協議会会員募集結果報告について

社会福祉協議会の会員加入をお願いしましたところ、多くの皆様にご加入いただきありがとうございます。納入いただいた会費について次のとおり集計させていただきました。

納入いただいた会費は、地域福祉活動等の充実を図るために、社協の貴重な財源として、有効に活用させていただいております。

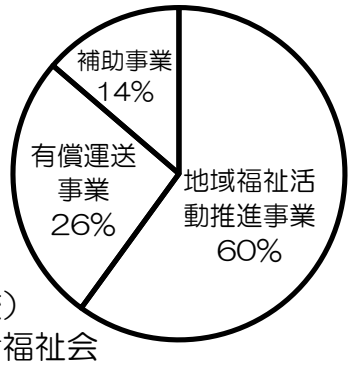
○一般会費（3,527 世帯　3,527,000 円）　（単位：円）

地区名	金　額	地区名	金　額	地区名	金　額	地区名	金　額
一ト市 1	123,000	五明 2	26,000	田　中	116,000	上　宿	25,000
一ト市 2	60,000	五明 3	106,000	桃　木	102,000	下　宿	37,000
仲井 1	88,000	五明 4	84,000	関堀 1	63,000	西平上サ	51,000
仲井 2	48,000	日影 1	47,000	関堀 2	58,000	宮　平	48,000
根　際	156,000	日影 2	71,000	馬　場	144,000	清　水	50,000
上　郷	59,000	日影 3	69,000	瀬戸 1	114,000	奥　畑	54,000
春和 1	86,000	番匠 1	109,000	瀬戸 2	32,000	雲河原	35,000
春和 2	39,000	番匠 2	46,000	瀬戸 3	39,000	下　モ	48,000
春和 3	57,000	番匠台	52,000	大　附	80,000	大野上サ	37,000
春和 4	88,000	番匠 4	95,000	女鹿岩	29,000	中　カ	30,000
春和 5	17,000	番匠 5	104,000	日　尺	36,000	上　ミ	37,000
田　黒	169,000	本郷下	120,000	細　入	18,000	椚　平	45,000
小　倉	16,000	本郷上	89,000	池ノ入	26,000	窓　口	1,000
五明 1	33,000	別　所	93,000	後　野	22,000		

○賛助会費（個人 9 口　27,000 円）

地区名	金　額	地区名	金　額	地区名	金　額	地区名	金　額
日影 3	3,000	番匠 2	3,000	番匠 4	3,000	下　宿	3,000
番匠 1	3,000	番匠台	3,000	桃　木	6,000	宮　平	3,000

【会費の活用状況】



○有償運送事業

・要介護者、障害者等の送迎

○補助事業

・福祉協力校指定事業（町内小中学校）
・各種団体助成事業（遺族会・障害者福祉会
　赤十字奉仕団・老人クラブ連合会）

○地域福祉活動推進事業

・敬老会の開催
・ふれあいサロンの助成
・緊急通報システム事業
・徘徊高齢者等探索システム事業
・車椅子対応車両貸出事業
・日常生活用具(車いす等)の貸出事業
・災害見舞金等支給事業
・リハビリ教室の開催
・地域支え合いサポート事業　等

ご寄付をいただきました（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日受付分）

お寄せいただいた寄付金・寄付品は、地域福祉事業等に活用させていただきます。
ありがとうございました。

受領年月日	寄附者氏名	寄附内容
平成 28 年 5 月 18 日	山岸　信之　様	100,000 円
平成 28 年 5 月 23 日	SCV 番匠　様	10,923 円
平成 28 年 5 月 24 日	SD スマイル　代表 宮本豊司　様	30,000 円
平成 28 年 6 月 30 日	埼玉土建比企西部ときがわ分会　様	5,095 円
平成 28 年 7 月 19 日	比企地域労働者福祉協議会　様	10,000 円
平成 28 年 7 月 19 日	匿名	3,000 円
平成 28 年 10 月 31 日	匿名	5,000 円
平成 28 年 11 月 15 日	匿名	20,000 円
平成 28 年 12 月 20 日	小川地区遊技業防犯協力会　様	10,000 円
平成 28 年 12 月 26 日	匿名	10,000 円
平成 29 年 1 月 13 日	田中　秀明　様	16,844 円

祝 敬老会

招待者数（75 歳以上）1,911 名　　出席者 725 名

平成 28 年 10 月 21 日（金）、せせらぎホール（体育センター）にてときがわ町敬老会を開催致しました。今年は午前の部は都幾川地区・午後の部は玉川地区の方をお招きしたところ、大勢の皆様にご出席いただきました。

会の後半では、町内中学生の立派な合唱や小田えつ子歌謡ショー＆チンドン芸能社ちんどんショーを行い、そこかしこで笑顔がみられました。どうかいつまでもお元気に！

中学生の素敵な合唱です♪

ちんどんショー！プロの技に皆さん拍手喝さい！！

小田えつ子さんの迫力ある歌声と、愉快なトークに会場は笑顔が溢れていました！

子育て家庭への支援として

チャイルドシートリサイクル事業実施中！！

不要となったチャイルドシートを寄付して有効活用してほしいとお考えの方、チャイルドシートが欲しいとお考えの方の登録を受け付けております。
（この事業は、ときがわ町チャイルドシートリサイクル事業実施要綱に基づき、町からの受託業務として社会福祉協議会が実施しています。）

《事業概要》
不要となったベビーシート、チャイルドシート、ジュニアシートを、寄付申出書により町に寄付（無償譲渡）していただきます。
寄付いただいたシートを社協でクリーニング後、シートが欲しいとお考えの方に選んでいただき、譲受け申出書提出後、お渡し（無償譲渡）いたします**（ただし、ときがわ町に住所を有する児童・幼児の保護者及び保護者となる見込みの方に限らせていただきます）。**

＊　寄付いただけるシートは、国土交通省または欧州・米国の定める安全基準に適合したもの（概ね平成１２年以降に製造されたもの）とさせていただきます。
　なお、破損状況が著しいものなどは提供をお断りさせていただく場合があります。
＊　希望者への譲渡後は、使用者の責任においてご使用いただくこととなります。
＊　寄付申出書・譲受け申出書は、社会福祉協議会にあります。
＊　現在、チャイルドシート３台・ジュニアシート２台を寄付いただいております。

《問合せ先》ときがわ町社会福祉協議会　電話 ６５-１５３６

ーリハビリ教室の開催についてー

平成 29 年度も毎月第２金曜日に理学療法士・健康運動指導士によるリハビリ教室を開催し、介護予防を推進します。
◆会場：本郷農民センター　　◆時間：午前１０時００分から午前１１時３０分
◆問合せ・申込先　ときがわ町社会福祉協議会
電話 ６５-１５３６　Fax ６５-４８２０

【日常生活用具（車いす等）貸出事業】

車いすや下記日常生活用具の貸出を行っております。外出時等の一時的なご利用の際に、社協へお気軽にお申し出下さい。貸出期間は、原則３ヶ月を限度（更新は要相談）とし無料で貸出をしています。
（貸出中に破損を生じた場合の修理代等の実費は、利用者負担となります。）

【貸出品目】
〇車いす　　〇シルバーカー　　〇松葉杖

【問合せ先】ときがわ町社会福祉協議会　電話 ６５-１５３６

☆あなたの力を地域で活かしてみませんか☆

ふらっと広場応援隊大募集！

「ふらっと広場」は、地域の方が気軽に“ふらっと”立ち寄ってお茶のみをする地域交流の場です。大野地区、椚平地区、根上地区、西平南地区の４カ所で実施しており、高齢者から小さなお子さんをお持ちの親子の方まで楽しく参加しています♪

ふらっと広場応援隊（ボランティア）は、ふらっと広場にお越しの方へお茶の用意や、一緒に体操やゲームなどをして楽しく活動しています。

活動日については、隊員ご自身の都合に合わせて予定を組みますので無理なく活動できます。ボランティア経験のない方でも仲間と一緒に安心して活動できますので“地域ボランティアデビュー”にぴったりの活動ですよ。

地域支え合いサポーター大募集！

<お買い物代行の様子>
欲しい物をしっかり選んで、お届けします。

「買い物に行くのにひとりでは不安」「お掃除やお料理等ちょっとした家事のお手伝いをしてほしい」「おはなし相手がほしい」など、お悩みを抱えている方がいらっしゃいます。

地域支え合いサポート事業は、介護保険サービスなどの公的制度ではサポートしきれない身の回りの「ちょっとしたお困りごと」をお手伝いする**<有償ボランティア>**です。

ご自分の経験や得意なことを活かして、地域でお困りの方をお手伝いしていただけませんか？あなたの空いた時間、ご都合のつくときにご協力をお願いいたします。

【サポーターの条件】

ときがわ町内にお住まいの方で、「地域支え合いサポート事業」を理解し、協力していただける方なら、年齢・性別に関係なくどなたでもＯＫ！

元気なシニア世代が活躍しています！

「ふらっと広場」「地域支え合いサポート事業」で
気軽に・楽しく・無理なく♪あなたの力を発揮してみませんか！
体験からでもＯＫです。お気軽にご相談ください。
【問合せ先】ときがわ町社会福祉協議会 ボランティアセンター
電話 ６５-１５３６

日赤ときがわ町分区からのお知らせ

○日赤社員増強運動結果報告

５月を赤十字運動月間として「平成 28 年度 赤十字社員増強運動」が行われ、次のとおり集計させていただきましたのでご報告いたします。皆様のご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

◆一般社資（3,623 世帯、1,807,800 円）　（単位：円）

地区名	金　額	地区名	金　額	地区名	金　額	地区名	金　額
一ト市１	61,500	五明２	13,000	田　中	59,500	上　宿	12,500
一ト市２	30,000	五明３	53,000	桃　木	51,500	下　宿	19,000
仲井１	44,500	五明４	43,000	関堀１	31,500	西平上サ	25,500
仲井２	24,000	日影１	23,500	関堀２	29,000	宮　平	24,000
根　際	77,500	日影２	35,500	馬　場	72,000	清　水	25,000
上　郷	29,000	日影３	34,000	瀬戸１	57,000	奥　畑	28,200
春和１	41,500	番匠１	55,000	瀬戸２	16,000	雲河原	17,500
春和２	20,000	番匠２	23,000	瀬戸３	29,000	下　モ	24,000
春和３	28,800	番匠台	44,500	大　附	40,000	大野上サ	20,500
春和４	44,000	番匠４	48,500	女鹿岩	14,500	中　カ	15,000
春和５	8,500	番匠５	53,800	日　尺	18,000	上　ミ	18,500
田　黒	84,500	本郷下	61,000	細　入	9,000	椚　平	22,500
小　倉	8,000	本郷上	45,000	池ノ入	13,000	窓　口	500
五明１	16,500	別　所	53,000	後　野	11,000	合　計	1,807,800

◆特別協賛社資　個人１件 10,000 円

集められた社資は、日本赤十字社の国内災害救護活動や国際救援活動、救急法等講習事業、血液事業、青少年赤十字活動や赤十字ボランティアの育成等に活用されます。
みなさまのご協力、ありがとうございました！

ときがわ町分区 活動報告

〔災害時に備えた講習を実施〕

町内の自主防災組織において、赤十字講習指導員を講師に、災害時に起こる心身の状況や避難所生活で心がける点など、実技を交えて講習をしていただきました。
（本年度は、町内３地区で実施）

◎赤十字講習指導員派遣のご相談は社協事務局へお気軽にお声掛けください！
（調整等の必要がありますので、実施日の２ヶ月前までにご連絡をお願いいたします）

〔災害救援物資等について〕

日赤分区（県内各町村）には、災害救助法の適用に至らない程度の災害（自然災害又は火事等）による被災者に対して援護することを目的に、救援物資（布団ｾｯﾄ・毛布・日用品ｾｯﾄ）を分置しております。

また、災害時に必要とされる資機材を配備しており、早急な対応が出来るよう備えております。

義援金・救援金のご報告

（平成 28 年 6 月 4 日～平成 28 年 12 月 31 日受付分）

次のとおり義援金・救援金をお寄せいただきましたのでご報告いたします。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社埼玉県支部を通じて被災各道県に送金され、各道県に設置される義援金配分委員会を通じて被災された方へ配分されます。また、救援金は日本赤十字社を通じて被災国の赤十字社へ送金され、被災者の救援に役立てられます。皆様の善意、誠にありがとうございました。

寄付年月日	義援金・救援金名	寄付者氏名	金　額
平成 28 年 6 月 30 日	平成 28 年熊本地震災害	匿名	2,050 円
平成 28 年 7 月 12 日	〃	カフェギャラリー番匠　様	24,860 円
平成 28 年 7 月 15 日	〃	大字本郷　様	51,618 円
平成 28 年 8 月 16 日	〃	花菖蒲まつり実行委員会　様	5,470 円
平成 28 年 8 月 18 日	〃	前澤屋　様	4,051 円
平成 28 年 9 月 15 日	平成 28 年台風 10 号等災害	匿名	5,000 円
平成 28 年 9 月 20 日	東日本大震災	房野　明美　様	10,000 円
平成 28 年 9 月 29 日	平成 28 年熊本地震災害	合併 10 周年記念事業 映画「じんじん」上映会実行委員会様	14,100 円
平成 28 年 10 月 5 日	平成 28 年台風 10 号等災害	匿名	10,000 円
平成 28 年 10 月 17 日	平成 28 年熊本地震災害	カフェギャラリー番匠　様	37,585 円
平成 28 年 10 月 18 日	〃	ふれあいの里　たまがわ　様	20,141 円
平成 28 年 12 月 20 日	東日本大震災	野口　小夜子　様	計 9,810 円
	平成 28 年熊本地震災害		
	平成 28 年台風 10 号等災害		
	平成 28 年鳥取県中部地震災害		

◆現在受付中の義援金◆

- 平成 28 年熊本地震災害義援金
- 平成 28 年鳥取県中部地震災害義援金
- 平成 28 年新潟県糸魚川市大規模火災義援金
- 平成 28 年台風 10 号等災害義援金
- 東日本大震災義援金

ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします！

ときがわ町赤十字奉仕団からのお知らせ

炊き出し訓練を実施しました！

平成 28 年７月５日（火）木のむらキャンプ場において、災害時を想定した炊き出し訓練を実施しました。

今年は、近隣市町村の赤十字奉仕団もお誘いし、情報交換や団員同志の交流も図りました。

当日は、カマドでのご飯炊き（炊いたご飯で「おにぎり」作り）とポリ袋での惣菜作り、豚汁作りを行いました。

国内外で相次いで災害が発生している状況から、参加した団員は真剣な顔つきで訓練し、災害に対して意識及び知識の向上を図りました。

今後も、ときがわ町赤十字奉仕団では、災害時を想定した様々な訓練を行う予定です。

視察研修に行ってきました！

平成 28 年 10 月 19 日（水）に団員・OG 計 16 名が参加し、埼玉県防災学習センター及び首都圏外郭放水路を見学しました。

埼玉県防災学習センターでは、様々な疑似体験をとおして自然災害を身近に感じ、備えることの重要さを学びました。

首都圏外郭放水路は、中川・綾瀬川流域の浸水被害を軽減する為に建設された地下トンネル形式の放水路で、鬼怒川が氾濫した大雨災害時にも使用されました。

地下の調圧水槽は、深さ・大きさ共に圧倒されるものがあり、「地下神殿」と呼ばれる神秘的な空間を体感しました。

「木のくにまつり」義援金にご協力いただきありがとうございました！

平成 28 年 11 月６日（日）に開催された木のくにときがわまつりにおいて実施しました、『熊本地震災害』『鳥取県中部地震災害』募金活動では、皆様のご協力により、計 18,696 円の義援金が集まりました。

ありがとうございました。

また、災害時非常食（ポリ袋で作る肉じゃが等）の試食配布には、多くの方にご試食いただきました。災害時非常食の参考としていただければと、レシピの配布も行いました。

赤十字奉仕団員 大募集

○赤十字の活動を支えるボランティア、それが『赤十字奉仕団』です。

『赤十字奉仕団』は、赤十字の使命とする人道的な諸活動を実践しようとする人々が集まってできた**ボランティアの組織**です。

『ときがわ町赤十字奉仕団』は、年齢や性別は問わず市区町村など一定の地域ごとに組織されている「地域赤十字奉仕団」であり、明るく住みよい地域社会づくりに貢献できるよう様々な奉仕活動を行っています。

なお、奉仕団員は奉仕活動にあたって次に掲げることを信条としています。

赤十字奉仕団員の信条

一、すべての人びとのしあわせをねがい、陰の力となって人びとに奉仕する。
一、常にくふうして人びとのために、よりよい奉仕ができるよう努める。
一、身近な奉仕をひろげ、すべての人びとと手をつないで、世界の平和につくす。

【主な活動内容】

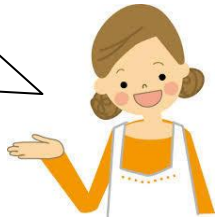
○炊出し訓練（カマドや炊飯袋）

○救命救急講習

○災害義援金の募金活動

○視察研修

○障害者音楽交流会でのお手伝い

○各種研修会
○懇親会　等

興味・関心のある方は、ぜひ一度下記までご連絡ください。
《連絡先》ときがわ町社会福祉協議会（奉仕団事務局）
電話 65-1536　　Fax 65-4820